

秋山登山は十分な準備・計画と登山届で 遭難事故を起こさないよう万全な備えを！

この時期、山は冬へと確実に向かっており、平地では雨でも山頂付近は雪となり、積雪状態になることも珍しくありません。日の入りも早くなるので、きのこ採りや釣りなどで山に入る方も、道に迷わないよう早めの下山を心がけるなど十分に注意してください。また、冬ごもり前で活動がより活発化するヒグマから身を守る対策も忘れないでください。

《山に入る際の留意事項》

- 単独登山は避け、経験あるリーダーのもと、各自の体力と経験に応じた無理のない計画を立てましょう。天候の急変や緊急時に備え、避難ルートや予備日も考慮した余裕のある行程としてください。
- 登山届を必ず最寄りの警察署または交番・駐在所に提出しましょう。北海道警察本部地域企画課に Fax（011-251-3535）で送付することも可能です。「北海道警察 安全登山情報」のページからオンラインで提出することも出来ます。

北海道警察 安全登山情報 ▼検索 <https://www.police.pref.hokkaido.lg.jp/info/chiiki/sangaku/sangaku-top.html>
- 装備・服装を十分に整え、食料や飲料水を確保しましょう。特に気温低下や悪天候に備え、着替えを含めた防寒対策を万全にしてください。

大雪山国立公園 インスタ ▼検索 <https://www.instagram.com/daisetsuzan091204>
- 緊急時に備え、携帯電話や無線機などを携行しましょう。予備のバッテリーも忘れずに。また携帯電話の位置情報機能などの利用方法を事前に確認し、万が一遭難した場合は速やかに110番通報してください。
- 出発前には最新の気象状況や天気予報を確認し、無理な行動はしないよう心がけてください。撤退する勇気も必要です。最新の気象状況は気象台のホームページ等で確認出来ます。

旭川地方気象台 ▼検索 <https://www.data.jma.go.jp/asahikawa/>
- 十勝岳では火山活動の活発化に伴い、登山道の一部が規制されています。地元自治体の指示に従ってください。また、大雪山系や十勝岳連峰では、火山活動により有毒なガスが噴出しているところがあります。危険な場所には立ち入らないようにしてください。気象庁の「火山登山者向けの情報提供ページ」で火山活動の状況を把握した上で入山しましょう。

気象庁 火山登山 ▼検索 https://www.data.jma.go.jp/vois/data/report/activity_info/index.html
- 貴重な自然環境を保護するため、動物や高山植物等を傷つけないよう注意し、トイレのない場所では携帯トイレを使用しましょう。ゴミは持ち帰り、特にヒグマの人慣れを防ぐため食料は絶対に放置しないでください。また、指定場所以外でのテント泊及び火気使用は控えてください。
- 大雪山国立公園では登山道の区間毎の難易度等を5段階に区分した「大雪山グレード」を設定しています。山行計画の際に確認し、力量にあった登山を行いましょう。また、最新の登山情報を提供していますので、確認してください。

大雪山グレード ▼検索

<https://www.daisetsuzan.or.jp/info/hiking/grades/>

大雪山国立公園 登山情報 ▼検索

<https://www.daisetsuzan.or.jp>

本件の問い合わせ先： 上川総合振興局 地域創生部 危機対策室
留萌振興局 地域創生部 危機対策室
環境省 大雪山国立公園管理事務所
旭川地方気象台（火山防災担当）

Tel (0166) 46-5918
Tel (0164) 42-8426
Tel (01658) 2-2574
Tel (0166) 32-7102